

## 運用報告書 (全体版)

### 高金利通貨ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	原則、無期限です。	
運用方針	グローバル高金利通貨マザーファンド受益証券を主要投資対象として、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主要投資対象	高金利通貨ファンド	グローバル高金利通貨マザーファンド受益証券。
	グローバル高金利通貨マザーファンド	世界各国の公社債。
運用方法	主としてグローバル高金利通貨マザーファンドへの投資を通じて、国際機関債や政府機関債、州政府債を中心とする信用力の高い公社債に実質的に分散投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。公社債の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
組入制限	高金利通貨ファンドのグローバル高金利通貨マザーファンド組入上限比率	制限なし。
	グローバル高金利通貨マザーファンド	株式への投資割合は、転換社債の転換および新株予約権の行使により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の金額とします。分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益を基礎として安定した分配を行うことを目標に決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。上記にかかわらず、上記にかかる分配金額のほか、分配対象額の範囲内で基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第149期	<決算日	2020年10月8日>
第150期	<決算日	2020年11月9日>
第151期	<決算日	2020年12月8日>
第152期	<決算日	2021年1月8日>
第153期	<決算日	2021年2月8日>
第154期	<決算日	2021年3月8日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「高金利通貨ファンド」は、2021年3月8日に第154期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

# 高金利通貨ファンド

## ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基 準 価 額 (分配落)	準 価 額			債券組入率 比	債券先物率 比	純 資 産 額 総
			税 込 分 配	み 金 期 騰 落	中 率			
第22作成期	125期(2018年10月9日)	円 4,202	円 20	% 3.8	% 95.4	% -	百万円 5,267	
	126期(2018年11月8日)	4,388	20	4.9	95.3	-	5,466	
	127期(2018年12月10日)	4,313	20	△1.3	95.3	-	5,326	
	128期(2019年1月8日)	4,249	20	△1.0	95.4	-	5,178	
	129期(2019年2月8日)	4,330	20	2.4	95.7	-	5,253	
	130期(2019年3月8日)	4,305	20	△0.1	95.2	-	5,192	
第23作成期	131期(2019年4月8日)	4,328	20	1.0	95.2	-	5,195	
	132期(2019年5月8日)	4,187	20	△2.8	95.3	-	4,991	
	133期(2019年6月10日)	4,196	20	0.7	95.2	-	4,938	
	134期(2019年7月8日)	4,284	20	2.6	94.6	-	5,002	
	135期(2019年8月8日)	4,120	20	△3.4	94.8	-	4,776	
	136期(2019年9月9日)	4,122	20	0.5	93.9	-	4,741	
第24作成期	137期(2019年10月8日)	4,125	20	0.6	94.6	-	4,710	
	138期(2019年11月8日)	4,303	20	4.8	95.3	-	4,869	
	139期(2019年12月9日)	4,251	20	△0.7	95.2	-	4,783	
	140期(2020年1月8日)	4,248	20	0.4	95.4	-	4,738	
	141期(2020年2月10日)	4,262	20	0.8	95.3	-	4,586	
	142期(2020年3月9日)	3,774	20	△11.0	95.7	-	4,022	
第25作成期	143期(2020年4月8日)	3,590	20	△4.3	94.8	-	3,797	
	144期(2020年5月8日)	3,520	20	△1.4	94.6	-	3,708	
	145期(2020年6月8日)	3,935	20	12.4	94.6	-	4,123	
	146期(2020年7月8日)	3,734	20	△4.6	94.1	-	3,892	
	147期(2020年8月11日)	3,639	20	△2.0	92.7	-	3,735	
	148期(2020年9月8日)	3,691	20	2.0	94.3	-	3,766	
第26作成期	149期(2020年10月8日)	3,621	20	△1.4	95.8	-	3,671	
	150期(2020年11月9日)	3,605	20	0.1	95.7	-	3,613	
	151期(2020年12月8日)	3,724	20	3.9	95.5	-	3,699	
	152期(2021年1月8日)	3,714	20	0.3	95.4	-	3,647	
	153期(2021年2月8日)	3,787	20	2.5	95.8	-	3,686	
	154期(2021年3月8日)	3,726	20	△1.1	95.7	-	3,599	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		円	騰 落 率		
第149期	(期首) 2020年9月8日	3,691	—	94.3	—
	9月 末	3,576	△3.1	95.3	—
	(期末) 2020年10月8日	3,641	△1.4	95.8	—
第150期	(期首) 2020年10月8日	3,621	—	95.8	—
	10月 末	3,532	△2.5	96.1	—
	(期末) 2020年11月9日	3,625	0.1	95.7	—
第151期	(期首) 2020年11月9日	3,605	—	95.7	—
	11月 末	3,683	2.2	95.5	—
	(期末) 2020年12月8日	3,744	3.9	95.5	—
第152期	(期首) 2020年12月8日	3,724	—	95.5	—
	12月 末	3,758	0.9	95.6	—
	(期末) 2021年1月8日	3,734	0.3	95.4	—
第153期	(期首) 2021年1月8日	3,714	—	95.4	—
	1月 末	3,711	△0.1	95.7	—
	(期末) 2021年2月8日	3,807	2.5	95.8	—
第154期	(期首) 2021年2月8日	3,787	—	95.8	—
	2月 末	3,738	△1.3	96.0	—
	(期末) 2021年3月8日	3,746	△1.1	95.7	—

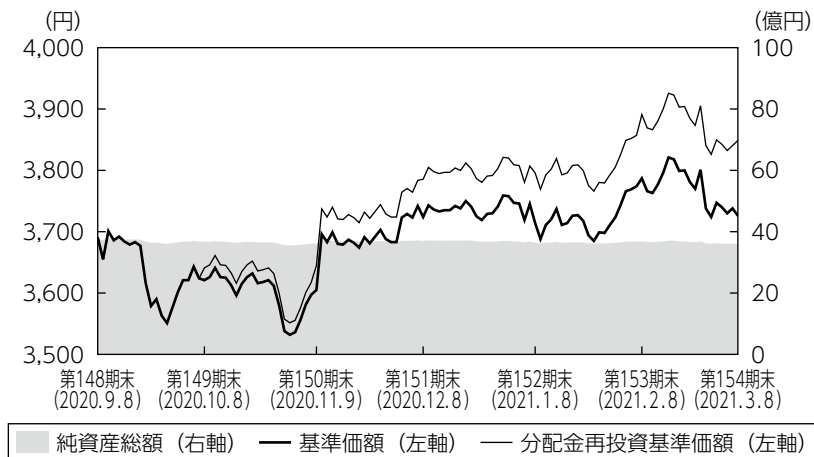
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■第149期～第154期の運用経過（2020年9月9日から2021年3月8日まで）

### 基準価額等の推移



第149期首： 3,691円  
 第154期末： 3,726円  
 （既払分配金120円）  
 騰落率： 4.3%  
 （分配金再投資ベース）

- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- （注4）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

各国政府による財政支出拡大や中央銀行による金融緩和策に加え、新型コロナウイルスワクチンの開発進展などを受けて世界経済の回復に対して楽観的な見方が広がり、投資国の通貨が概ね上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。一方で、経済活動正常化への期待などを背景に将来的な物価上昇圧力の強まりが意識され、投資国の国債利回りが概ね上昇（価格は下落）したことは、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境

債券市場では、一部の新興国で年内の利上げが意識されるなど、経済の正常化に伴い将来的に物価上昇圧力が強まるとの思惑などから、投資国の残存2年程度の国債利回りは概ね上昇しました。メキシコでは、中央銀行が金融緩和策を強化したことなどを背景に残存2年程度の国債利回りは低下（価格は上昇）しました。

為替市場では、新型コロナウイルスワクチンの接種が主要国を中心に開始されるなど、新型コロナウイルスワクチンの開発が順調に進展する中で、世界経済の回復期待が高まり、投資家のリスク選好が強まったことなどから、投資国の通貨は概ね上昇しました。ブラジルレアルは、政治や財政に対する懸念の高まりなどを背景に下落しました。

## ポートフォリオについて

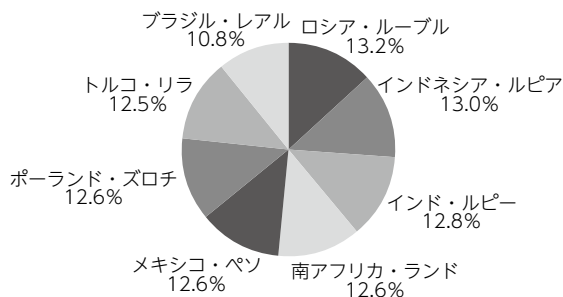
### ●当ファンド

当ファンドの主要投資対象である、グローバル高金利通貨マザーファンドの組入比率を作成期を通じて高位に維持しました。

### ●グローバル高金利通貨マザーファンド

マザーファンドの運用では、新興国を中心とする高金利通貨建ての国際機関債を中心に信用力の高い公社債の高位組入れを維持しました。通貨配分に関しては、北米・中南米、アジア・オセアニア、中東・アフリカ、欧州の4地域についてそれぞれ25%程度とし、市場動向等を睨みながら適宜比率の調整を行いました。

グローバル高金利通貨マザーファンドの債券通貨別構成比（当作成期末）



※比率は、組入債券全体に対する評価額の割合です。

## 分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
	2020年9月9日 ~2020年10月8日	2020年10月9日 ~2020年11月9日	2020年11月10日 ~2020年12月8日	2020年12月9日 ~2021年1月8日	2021年1月9日 ~2021年2月8日	2021年2月9日 ~2021年3月8日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.55%	0.55%	0.53%	0.54%	0.53%	0.53%
当期の収益	17円	18円	20円	18円	20円	17円
当期の収益以外	2円	1円	-円	1円	-円	2円
翌期繰越分配対象額	614円	612円	613円	612円	613円	611円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

当ファンドの運用方針については、引き続き当ファンドの主要投資対象である、グローバル高金利通貨マザーファンドを通じて実質的な運用を行います。今後もマザーファンドの組入比率を高位に維持します。

### ●グローバル高金利通貨マザーファンド

新興国債券・為替市場は、相対的にリスク要因の少ない新興国を中心に投資妙味があると見ています。また、米国や欧州圏、中国の経済動向およびそれに伴う金融政策に影響を受けやすい展開を想定しています。今後とも組入対象国を中心とした新興国の経済情勢や投資環境の変化に留意しつつ、相対的にファンダメンタルズの良い国を中心に機動的な運用を行います。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第149期～第154期 (2020年9月9日 ～2021年3月8日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	20円	
(投信会社)	( 9)	(0.245)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(10)	(0.272)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.009	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 0)	(0.007)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	20	0.552	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

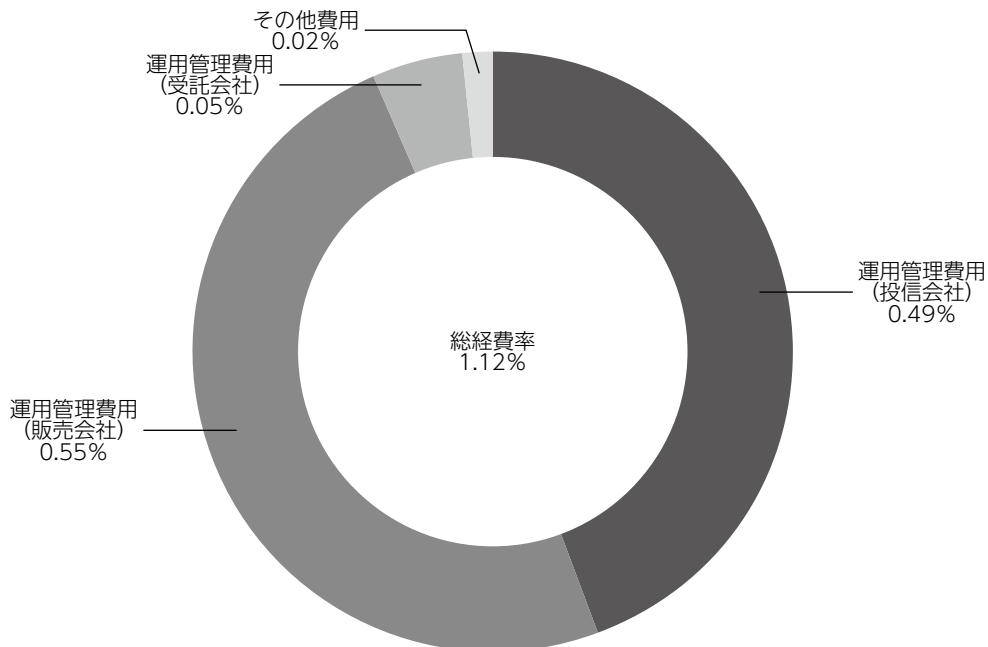
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.12%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。



■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年9月9日から2021年3月8日まで）

	第 149 期 ~ 第 154 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
グローバル高金利通貨マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 317,600	千円 341,000

■利害関係人との取引状況等（2020年9月9日から2021年3月8日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第 25 作 成 期 末		第 26 作 成 期 末	
	□ 数	評 価 額	□ 数	評 価 額
グローバル高金利通貨マザーファンド	千□ 3,538,059	千円 3,565,047	千□ 3,220,458	千円 3,565,047

## ■投資信託財産の構成

2021年3月8日現在

項 目	第 26 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル高金利通貨マザーファンド	千円 3,565,047	% 98.4
コール・ローン等、その他	58,909	1.6
投資信託財産総額	3,623,957	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のグローバル高金利通貨マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、3,560,921千円、99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年3月8日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=14.43円、1メキシコ・ペソ=5.10円、1インド・ルピー=1.49円、100インドネシア・ルピア=0.76円、1ブラジル・リアル=19.06円、1ロシア・ルーブル=1.47円、1南アフリカ・ランド=7.08円、1ポーランド・ズロチ=28.19円、1ユーロ=129.29円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年10月8日)、(2020年11月9日)、(2020年12月8日)、(2021年1月8日)、(2021年2月8日)、(2021年3月8日)現在

項 目	第 149 期 末	第 150 期 末	第 151 期 末	第 152 期 末	第 153 期 末	第 154 期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>3,696,751,044円</b>	<b>3,644,922,053円</b>	<b>3,725,530,716円</b>	<b>3,671,178,134円</b>	<b>3,720,083,273円</b>	<b>3,623,957,259円</b>
コール・ローン等	45,999,727	61,893,491	55,311,712	55,343,619	40,513,548	58,909,318
グローバル高金利通貨マザーファンド(評価額)	3,650,751,317	3,583,028,562	3,670,219,004	3,615,834,515	3,661,569,725	3,565,047,941
未 収 入 金	-	-	-	-	18,000,000	-
<b>(B) 負 債</b>	<b>25,262,273</b>	<b>31,393,549</b>	<b>25,667,611</b>	<b>23,934,712</b>	<b>33,154,915</b>	<b>24,575,429</b>
未払収益分配金	20,279,296	20,047,151	19,869,410	19,638,461	19,470,970	19,319,031
未払解約金	1,623,768	7,834,120	2,566,250	831,971	10,266,802	2,162,536
未払信託報酬	3,348,086	3,500,777	3,221,370	3,452,937	3,405,951	3,083,728
その他未払費用	11,123	11,501	10,581	11,343	11,192	10,134
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>3,671,488,771</b>	<b>3,613,528,504</b>	<b>3,699,863,105</b>	<b>3,647,243,422</b>	<b>3,686,928,358</b>	<b>3,599,381,830</b>
元 本	10,139,648,014	10,023,575,508	9,934,705,096	9,819,230,972	9,735,485,494	9,659,515,905
次期繰越損益金	△6,468,159,243	△6,410,047,004	△6,234,841,991	△6,171,987,550	△6,048,557,136	△6,060,134,075
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>10,139,648,014口</b>	<b>10,023,575,508口</b>	<b>9,934,705,096口</b>	<b>9,819,230,972口</b>	<b>9,735,485,494口</b>	<b>9,659,515,905口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	3,621円	3,605円	3,724円	3,714円	3,787円	3,726円

(注) 第148期末における元本額は10,204,085,203円、当作成期間(第149期～第154期)中における追加設定元本額は20,737,167円、同解約元本額は565,306,465円です。

## ■損益の状況

〔自 2020年9月9日 至 2020年10月8日〕〔自 2020年10月9日 至 2020年11月8日〕〔自 2020年11月10日 至 2020年12月8日〕〔自 2020年12月9日 至 2021年1月8日〕〔自 2021年1月9日 至 2021年2月8日〕〔自 2021年2月9日 至 2021年3月8日〕

項 目	第 149 期	第 150 期	第 151 期	第 152 期	第 153 期	第 154 期
(A) 配 当 等 収 益	△1,197円	△633円	△821円	△687円	△343円	△333円
受 取 利 息	2	2	3	4	1	-
支 払 利 息	△1,199	△635	△824	△691	△344	△333
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△47,904,579	7,627,782	141,471,198	13,487,562	93,677,501	△36,363,435
売 買 益	377,303	8,606,296	142,190,442	13,616,878	93,807,905	159,972
売 買 損	△48,281,882	△978,514	△719,244	△129,316	△130,404	△36,523,407
(C) 信 託 報 酬 等	△3,359,209	△3,512,278	△3,231,951	△3,464,280	△3,417,143	△3,093,862
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△1,264,985	4,114,871	138,238,426	10,022,595	90,260,015	△39,457,630
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△2,855,280,127	△2,892,451,020	△2,881,731,267	△2,730,124,184	△2,715,172,240	△2,622,845,931
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△3,541,334,835	△3,501,663,704	△3,471,479,740	△3,432,247,500	△3,404,173,941	△3,378,511,483
(配 当 等 相 当 額)	(27,318,902)	(27,187,188)	(27,125,403)	(27,050,159)	(27,073,703)	(27,063,191)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,568,653,737)	(△3,528,850,892)	(△3,498,605,143)	(△3,459,297,659)	(△3,431,247,644)	(△3,405,574,674)
(G) 合 計 (D + E + F)	△6,447,879,947	△6,389,999,853	△6,214,972,581	△6,152,349,089	△6,029,086,166	△6,040,815,044
(H) 収 益 分 配 金	△20,279,296	△20,047,151	△19,869,410	△19,638,461	△19,470,970	△19,319,031
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△6,468,159,243	△6,410,047,004	△6,234,841,991	△6,171,987,550	△6,048,557,136	△6,060,134,075
追 加 信 託 差 損 益 金	△3,541,334,835	△3,501,663,704	△3,471,479,740	△3,432,247,500	△3,404,173,941	△3,378,511,483
(配 当 等 相 当 額)	(27,323,232)	(27,191,680)	(27,129,856)	(27,052,860)	(27,079,818)	(27,067,562)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,568,658,067)	(△3,528,855,384)	(△3,498,609,596)	(△3,459,300,360)	(△3,431,253,759)	(△3,405,579,045)
分 配 準 備 積 立 金	595,897,580	587,207,174	581,979,836	573,937,304	570,527,354	563,543,378
繰 越 損 益 金	△3,522,721,988	△3,495,590,474	△3,345,342,087	△3,313,677,354	△3,214,910,549	△3,245,165,970

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 149 期	第 150 期	第 151 期	第 152 期	第 153 期	第 154 期
(a) 経費控除後の配当等収益	17,328,027円	18,355,123円	20,023,160円	18,596,058円	21,207,634円	16,981,732円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	27,323,232	27,191,680	27,129,856	27,052,860	27,079,818	27,067,562
(d) 分 配 準 備 積 立 金	598,848,849	588,899,202	581,826,086	574,979,707	568,790,690	565,880,677
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	643,500,108	634,446,005	628,979,102	620,628,625	617,078,142	609,929,971
(f) 1万口当たり当期分配対象額	634.64	632.95	633.11	632.05	633.84	631.43
(g) 分 配 金	20,279,296	20,047,151	19,869,410	19,638,461	19,470,970	19,319,031
(h) 1万口当たり分配金	20	20	20	20	20	20

## ■分配金のお知らせ

決算期	第 149 期	第 150 期	第 151 期	第 152 期	第 153 期	第 154 期
1 万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

# グローバル高金利通貨マザーファンド

## 運用報告書

第13期（決算日 2021年3月8日）

（計算期間 2020年3月10日～2021年3月8日）

グローバル高金利通貨マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	この投資信託は、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	世界各国の公社債。
主な組入制限	株式への投資割合は、転換社債の転換および新株予約権の行使により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額 総
		騰落	中率			
9期（2017年3月8日）	円		%	%	%	百万円
	11,091		10.4	96.4	—	7,346
10期（2018年3月8日）	11,354		2.4	96.4	—	6,304
11期（2019年3月8日）	11,060		△2.6	96.0	—	5,157
12期（2020年3月9日）	10,381		△6.1	96.1	—	4,012
13期（2021年3月8日）	11,070		6.6	96.6	—	3,575

（注1）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注2）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

（注3）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

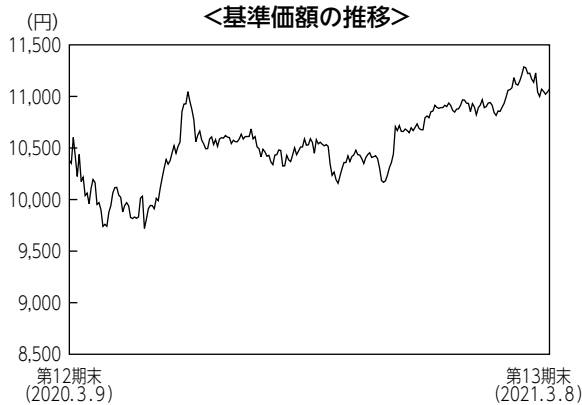
## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2020 年 3 月 9 日	円 10,381	% -		% 96.1	% -
3 月 末	9,970	△4.0		96.1	-
4 月 末	10,014	△3.5		96.3	-
5 月 末	10,449	0.7		95.4	-
6 月 末	10,587	2.0		95.0	-
7 月 末	10,414	0.3		95.0	-
8 月 末	10,509	1.2		95.1	-
9 月 末	10,230	△1.5		95.5	-
10 月 末	10,167	△2.1		96.3	-
11 月 末	10,677	2.9		95.6	-
12 月 末	10,964	5.6		96.4	-
2021 年 1 月 末	10,894	4.9		96.0	-
2 月 末	11,042	6.4		96.8	-
(期 末) 2021 年 3 月 8 日	11,070	6.6		96.6	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過（2020年3月10日から2021年3月8日まで）



### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は11,070円となり、前期末比で6.64%上昇しました。

### 基準価額の主な変動要因

各国政府による財政支出拡大や中央銀行による金融緩和策に加え、新型コロナウイルスワクチンの開発進展などを受けて世界経済の回復期待が高まり、リスク選好が強まったことから、投資国の通貨は概ね上昇し、国債利回りは概ね低下（価格は上昇）したことは、基準価額の上昇要因となりました。一方で、トルコの国債利回りが上昇（価格は下落）したことやブラジルレアルが下落したことなどは、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境

債券市場では、中央銀行による金融緩和政策や低金利環境は長期化するとの見方などから多くの投資国の残存2年程度の国債利回りは低下しました。当期末にかけては、世界経済の回復期待が強まり、将来的なインフレ圧力の強まりが意識されたことなどから、下げ幅を縮小しました。ブラジルでは、年内の政策金利引き上げが意識されたこと、トルコでは外貨準備の枯渇懸念などから中央銀行が金融引き締めを実施したことなどから、残存2年程度の国債利回りは上昇しました。

為替市場では、当期末にかけて新型コロナウイルスワクチンの接種が主要国を中心に開始されるなど、新型コロナウイルスワクチンの開発が順調に進展する中で、世界経済回復に対する期待が高まり、投資家のリスク選好が強まったことなどから、投資国の通貨は上昇しました。一方で、ブラジルレアルは政治や財政に対する懸念の高まりなどを背景に、トルコリラは外貨準備の枯渇が懸念されたことなどから、下落しました。

## ポートフォリオについて

ポートフォリオについては、新興国を中心とする高金利通貨建ての国際機関債を中心に信用力の高い公社債の高位組入れを維持しました。通貨配分に関しては、北米・中南米、アジア・オセアニア、中東・アフリカ、欧州の4地域についてそれぞれ25%程度とし、市場動向等を睨みながら適宜比率の調整を行いました。当期はアジア・オセアニア地域でオーストラリアを投資国から除外し、インド、インドネシアの組入比率を引き上げました。

## 今後の運用方針

新興国債券・為替市場は、世界的な経済成長率の低下が懸念されることなどから、相対的にリスク要因の少ない新興国を中心に投資妙味があると見ています。また、米国や欧州圏、中国の経済動向およびそれに伴う金融政策に影響を受けやすい展開を想定しています。今後とも組入対象国を中心とした新興国の経済情勢や投資環境の変化に留意しつつ、相対的にファンダメンタルズの良好な国を中心に機動的な運用を行います。



## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	2円 (2) (0)	0.016% (0.016) (0.000)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	2	0.016	
期中の平均基準価額は10,537円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2020年3月10日から2021年3月8日まで)

### 公社債

			買 付 額	売 付 額
外	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル -	千オーストラリア・ドル 3,006 (-)
	トルコ	特殊債券	千トルコ・リラ 15,552	千トルコ・リラ 2,123 (9,500)
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ 48,764	千メキシコ・ペソ 39,961 (20,000)
	インド	特殊債券	千インド・ルピー 71,639	千インド・ルピー 28,129 (34,900)
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア 28,899,065	千インドネシア・ルピア 25,286,160 (-)
	ブラジル	特殊債券	千ブラジル・リアル 3,259	千ブラジル・リアル 4,260 (-)
	ロシア	特殊債券	千ロシア・ルーブル -	千ロシア・ルーブル 51,798 (-)
	国	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカ・ランド 32,867
ポーランド		特殊債券	千ポーランド・ズロチ 12,772	千ポーランド・ズロチ 14,781 (-)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2020年3月10日から2021年3月8日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ト ル コ	千トルコ・リラ 33,000	千トルコ・リラ 29,886	千円 431,262	% 12.1	% -	% -	% -	% 12.1
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 81,100	千メキシコ・ペソ 85,196	千円 434,504	12.2	-	-	6.8	5.3
イ ン ド	千インド・ルピー 292,000	千インド・ルピー 296,689	千円 442,067	12.4	-	-	1.5	10.9
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 57,000,000	千インドネシア・ルピア 58,856,830	千円 447,311	12.5	-	-	5.1	7.4
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 18,600	千ブラジル・レアル 19,629	千円 374,130	10.5	-	-	1.7	8.8
ロ シ ア	千ロシア・ルーブル 303,000	千ロシア・ルーブル 309,783	千円 455,381	12.7	-	-	3.3	9.4
南 ア フ リ カ	千南アフリカ・ランド 58,000	千南アフリカ・ランド 61,436	千円 434,970	12.2	-	-	6.2	6.0
ポ ー ラ ン ド	千ポーランド・ズロチ 15,000	千ポーランド・ズロチ 15,392	千円 433,904	12.1	-	-	12.1	-
合 計	-	-	千円 3,453,532	96.6	-	-	36.7	59.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示  
外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄	種 類	利 率	額 面 金 額	期 間		償 還 年 月 日
				評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
<b>(トルコ)</b>		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
EBRD 24.0 09/10/21	特 殊 債 券	24.0000	5,500	5,638	81,360	2021/09/10
EIB 09/05/22	特 殊 債 券	—	19,500	15,685	226,346	2022/09/05
EBRD 24.0 10/05/22	特 殊 債 券	24.0000	4,500	4,869	70,272	2022/10/05
IADB 26.5 10/25/21	特 殊 債 券	26.5000	3,500	3,692	53,282	2021/10/25
小 計	—	—	33,000	29,886	431,262	—
<b>(メキシコ)</b>		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
EIB 7.625 01/12/22	特 殊 債 券	7.6250	18,500	19,053	97,171	2022/01/12
EIB 5.5 01/23/23	特 殊 債 券	5.5000	18,100	18,427	93,980	2023/01/23
EIB 7.75 01/30/25	特 殊 債 券	7.7500	25,000	27,112	138,273	2025/01/30
IFC 7.25 02/02/24	特 殊 債 券	7.2500	19,500	20,603	105,078	2024/02/02
小 計	—	—	81,100	85,196	434,504	—
<b>(インド)</b>		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
EBRD 6.0 02/07/23	特 殊 債 券	6.0000	36,000	36,789	54,815	2023/02/07
IADB 5.5 08/23/21	特 殊 債 券	5.5000	30,000	30,040	44,760	2021/08/23
IFC 6.3 11/25/24	特 殊 債 券	6.3000	34,000	35,201	52,449	2024/11/25
ASIAN DEV BANK 5.9 12/20/22	特 殊 債 券	5.9000	192,000	194,659	290,042	2022/12/20
小 計	—	—	292,000	296,689	442,067	—
<b>(インドネシア)</b>		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
IADB 7.875 03/14/23	特 殊 債 券	7.8750	23,000,000	24,123,550	183,338	2023/03/14
EBRD 7.5 05/15/22	特 殊 債 券	7.5000	12,000,000	12,240,480	93,027	2022/05/15
EBRD 6.45 12/13/22	特 殊 債 券	6.4500	22,000,000	22,492,800	170,945	2022/12/13
小 計	—	—	57,000,000	58,856,830	447,311	—
<b>(ブラジル)</b>		%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
IFC 8.25 01/30/23	特 殊 債 券	8.2500	15,500	16,460	313,731	2023/01/30
IFC 7.0 02/14/24	特 殊 債 券	7.0000	3,100	3,168	60,398	2024/02/14
小 計	—	—	18,600	19,629	374,130	—
<b>(ロシア)</b>		%	千ロシア・ルーブル	千ロシア・ルーブル	千円	
ASIAN DEV BANK 7.0 03/14/22	特 殊 債 券	7.0000	87,000	89,523	131,598	2022/03/14
IFC 5.5 03/20/23	特 殊 債 券	5.5000	80,000	81,336	119,563	2023/03/20
IFC 6.375 04/11/22	特 殊 債 券	6.3750	136,000	138,924	204,218	2022/04/11
小 計	—	—	303,000	309,783	455,381	—
<b>(南アフリカ)</b>		%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円	
EIB 8.375 07/29/22	特 殊 債 券	8.3750	29,000	30,310	214,595	2022/07/29
EIB 8.5 09/17/24	特 殊 債 券	8.5000	29,000	31,126	220,374	2024/09/17
小 計	—	—	58,000	61,436	434,970	—
<b>(ポーランド)</b>		%	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	千円	
EIB 3.0 05/24/24	特 殊 債 券	3.0000	6,000	6,453	181,910	2024/05/24
EBRD 0.25 11/20/23	特 殊 債 券	0.2500	9,000	8,939	251,994	2023/11/20
小 計	—	—	15,000	15,392	433,904	—
合 計	—	—	—	—	3,453,532	—

## ■投資信託財産の構成

2021年3月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 3,453,532	% 96.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	121,843	3.4
投 資 信 託 財 産 総 額	3,575,376	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、3,560,921千円、99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年3月8日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=14.43円、1メキシコ・ペソ=5.10円、1インド・ルピー=1.49円、100インドネシア・ルピア=0.76円、1ブラジル・リアル=19.06円、1ロシア・ルーブル=1.47円、1南アフリカ・ランド=7.08円、1ポーランド・ズロチ=28.19円、1ユーロ=129.29円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年3月8日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,575,376,451円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	17,725,686
公 社 債(評価額)	3,453,532,785
未 収 利 息	101,888,875
前 払 費 用	2,229,105
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	3,575,376,451
元 本	3,229,867,224
次 期 繰 越 損 益 金	345,509,227
(D) 受 益 権 総 口 数	3,229,867,224口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,070円

(注1) 期首元本額 3,864,701,804円  
追加設定元本額 1,053,887円  
一部解約元本額 635,888,467円

(注2) 期末における元本の内訳  
高金利通貨ファンド 3,220,458,845円  
グローバル・ナビ 9,408,379円  
期末元本合計 3,229,867,224円

## ■損益の状況

当期 自2020年3月10日 至2021年3月8日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	280,298,465円
受 取 利 息	280,303,834
支 払 利 息	△5,369
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△48,804,285
売 買 益	199,042,505
売 買 損	△247,846,790
(C) そ の 他 費 用	△594,050
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	230,900,130
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	147,394,517
(F) 解 約 差 損 益 金	△32,811,533
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	26,113
(H) 合 計(D+E+F+G)	345,509,227
次 期 繰 越 損 益 金(H)	345,509,227

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。